




感震ブレーカーの種類

タイプ	簡易タイプ		コンセントタイプ	分電盤タイプ (内蔵型)	分電盤タイプ (後付型)
					
特徴	ばねの動作や重りの落下によりブレーカーを切って、電気を遮断。		コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断。	分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断。	分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。
費用	3,000円～4,000円程度 (高額な製品も有)		8,000円～2万円程度	5～8万円以上(標準的なもの)	3～5万円以上(標準的なもの)
補助額	購入費及び設置費の合計額について、上限1万円まで補助します。(新築及び改修する場合は購入費のみ。) (合計額が1万円以下の場合には全額補助、1万円を超える場合は超過分が自己負担となります。)				
工事の要否	電気工事が不要		電気工事が必要なタイプとコンセントに差し込むだけのタイプがある。	電気工事が必要	電気工事が必要
遮断までの猶予	地震と同時に遮断。避難等に必要になる照明等の別途確保が必要。		地震を感知し、設置しているコンセントのみの電源を遮断。	地震感知から3分後に遮断。(器具により異なる可能性あり)。夜間などに地震が発生した際に避難経路の照明電源を確保することが可能。	
	※器具によっては、遮断までの時間を設置できるものもありますので、詳しくは器具の取り扱い説明書やメーカーにてご確認ください。				
補助対象器具	一般財団法人日本消防設備安全センターによる消防防災製品等推奨証の交付を受けているもの。 http://www.fesc.or.jp/05/index2-b.html		 <small>※推奨マークは、一般財団法人日本消防設備安全センターの登録商標です。</small>		一般社団法人日本配線システム工業会の感震機能付住宅用分電盤(JWDS0007付2)の規格で定める構造及び機能を有するもの。 http://www.jewa-hp.jp/index.html

※補助の対象となるブレーカーは、上記のどちらかの適合を受けている製品に限ります。(詳しくは地域安全課まで。)